

大阪瓢箪山線（恩智川から国道 170 号）事業認可取得に伴う説明会の
主な意見・質疑応答

○質疑応答の概要（八尾土木事務所及び東大阪市で回答）

1・開通時期や通行車両、計画交通量について

質問：事業期間の H35 年 3 月 31 日はすべての工事が完了する日と理解して良いか。

回答：H35 年 3 月 31 日の完成が目標ですが、用地買収の進捗状況等により現時点で完成を約束するものではありません。（八尾土木）

質問：開通後はトラックなどどのような車両でも通れるようになるのか。

回答：通行規制をかけるような道路ではなくどのような車両も通行できます。（八尾土木）

質問：完成時の交通量は現在に対してどのくらいの増加を見込んでいるのか。

回答：完成時の計画交通量は約 1 万台、現在の堤防道路の交通量は不明ですが少ないと思われます。（八尾土木）

2・信号処理の計画について

質問：信号が付く個所はあるのか。

回答：事業期間内に所管警察と必要性を協議します。（八尾土木）

3・東花園駅へのアクセスや計画ルートについて

質問：東花園駅への通行ルートは。

回答：新設される道路の恩智川に架かる六の坪橋梁西側から多少迂回することになりますが東花園駅へ接続します。（八尾土木）

質問：池島から東花園駅へのルートは道路を信号で横断するのか、立体交差で駅へ通行するのか。

回答：詳細な設計は今後ですが、新設橋梁が高くなるので信号ではなく、少し迂回して道路の下を通る案になると考えられます。（八尾土木）

質問：恩智川の北側にも道路を作れるスペースがあると思うが、恩智川の南側へのルートを計画したのはなぜか。北側の方が線形も直線で、南側のような用地買収は無く済むのでは。

回答：近鉄奈良線と恩智川堤防との間に幅員 16m の道路は困難であることや 170 号との接続部が近鉄の高架と近接した交差点で困難になること等から恩智川の南側を通る都市計画道路となりました。なお、北側堤防は歩行者空間として整備します。（八尾土木）

質問：恩智川が東から北へまがる個所の堤防道路が近鉄線までしか通れないが、南側へ橋を作って新しい道路と接続する計画はないのか。

回答：近鉄線との高低差がなく新しく橋を架けるという計画はありません。（東大阪市）

4・東花園駅前の自転車置き場について

質問：駅への自転車通行による自転車置き場の配慮はあるのか。

回答：現在、東花園駅の西側で約300台収容が2箇所あります。側道の整備等最終的に完成すれば第1が300台から820台、第2は300台で完成済み、第3は940台、第4は900台の収容を予定していると聞いています。(東大阪市)

5・自転車通行帯の計画や排水計画について

質問：新設道路の南側のみ自転車通行帯があるがそれで良いのか。

回答：北側は現在の堤防道路の機能をそのまま保つため自転車、歩行者が通行できます。
(八尾土木)

質問：地形的に低くなっているところがあり、排水処理に対する考えは通常的设计より安全側に見込んでくれているのか。

回答：すべての雨に対応するのは難しいですが、今後の詳細設計において地形的な考慮も行い排水できるよう設計します。(八尾土木)

6・その他

質問：地権者向けの説明会はいつごろ行うのか。

回答：8月を目途に開催予定で個別案内を行います。(八尾土木)

質問：進捗状況に応じて説明会は行うのか。

回答：次回は地権者説明会を行います。それ以降は交通処理の方法など自治会役員等と相談して必要に応じて開催する場合があります。(八尾土木)

本内容はやりとりを要約したものです。実際の発言とは異なる場合があります。